



校内マラソン大会実施 沿道の声援を受けて

いい天氣に恵まれた十二月十三日、校内マラソン大会を実施しました。たくさんの方の保護者のみなさん、家族のみなさんがマラソンコース沿道で応援してくれました。低学年が約八百人、中学年が約千二百人、高学年が約二千二百人の距離を走りますが、みなさんの応援を受けて子どもたちががんばり度が一気に高まって、みんな本当に一生懸命に走



りました。早い子、そうでない子、子どもたちはそれぞれ違いますが、大切なのは、がんばって一秒でも速く走りきることです。その点では参加した子どもたち

全員が合格と言っていていいでしょう。
完走した子ども全員にがんばった証しである「完走証」が送られます。みんなよくがんばりました。



お知らせ

本校養護教諭 嶋田厚子先生が、12月8日午前0時4分入院先の病院で亡くなりました。享年51才でした。

嶋田厚子先生は、平成20年度より広小学校に勤務され、養護教諭として広小学校の子どもたちの保健安全を中心に担当してくれました。特に保健室の先生として、ケガをした子や体調の悪い子の世話だけでなく、心の面で子どもたちのケアという役割もこなすなど、広小学校の子どもたちの健全な育成に大きく貢献してくれました。

保護者の皆さまには、広小学校の子どもたちのためにがんばってくれた嶋田厚子養護教諭の冥福を祈っていただきたく、あわせて嶋田先生のことを記憶にとどめておいていただきたくお願いする次第です。

十二月二日に耐久中学校の研究発表会が開催され、広小職員も参加しました。「魅力ある学校づくり」に取り組んだ研究成果の発表会です。



耐久中研究発表会に参加

なかよしこども園の 年長さんといっしょに「杜子春」の劇を みました



十二月十四日、毎年行っている観劇会を今年も実施しました。今回の出し物は、劇団民話芸術座による「杜子春」です。この話は、芥川龍之介原作ということ

保護者の皆さまもよくご存知のことと思います。子どもたちにとっても分かりやすく、いっしょに観たなかよしこども園の園児にも、小学校六年生にも充分楽しめるものです。

観劇は楽しむことが大切ですが、やはりそこは学習の一環としての観劇です。特に今回の「杜子春」では、主人公の杜子春が一文無しの時と金持ちの時の友だちの態度の違いから、本当の友情のあり方を、苦しむ母親の姿を見て思わず「お母さん」と叫んでしまうことから家族愛の大切さを、等々、しっかりと学びとってほしいと考えています。

また、演劇のいいところは、テレビや映画と違って、生の役者さんが、すぐ目の前で演技をすることで、セリフの言い回しや所作がとて迫力あるものとして観るものに伝わってきました。さらに衣装や舞台装置の効果もあって、とても見応えがありました。

子どもたちは、演劇の素晴らしさを感じながら、学ぶべきところはしっかりと学んでくれたことでしょう。

主な行事予定

- 12月17日 ジュニア駅伝予選会
- 12月19日 漢字博士試験
- 12月22日 2学期終業式
- 12月23日～1月9日 冬休み
- 1月10日 3学期始業式 身体計測
- 1月28・29日 有田地方科学作品展
- 1月29日 町民駅伝大会
- 2月3日 授業参観 講演会



**マラソン朝練がんばっています
ジュニア駅伝予選会に向けて**

十一月初旬より、五年生有志がマラソンの朝練集に取り組んでいます。明日行われるジュニア駅伝の予選会に出場するためです。男女とも上位四名が選出されます。これまでの成果を発揮して、がんばれ広小！！

和泉市小学校長会来校

12月8日、大阪の和泉市の小学校の校長会のみなさんが広小学校に来られました。全部で17名の校長先生方です。何のために来たのかというと、校長会が「稲むらの火の館」で津波防災について研修するために広川町に来ることになり、それなら地元の広小学校の防災の取り組みについてもあわせて研修したいということで、広小学校訪問ということになったようです。いわばおまけの訪問ともいえるでしょう。

それでも受け入れる側としては、先人濱口梧陵の名を知らしめるべく、防災の町広川の小学校としての使命と責任のもと、「広小学校の防災教育」について説明させていただきました。結果、一定の評価をいただいたので、責任は果たせたと考えています。

